

山 口 新 聞

平成 28 年 4 月 1 日 (金)

NO.196



農地・水・環境
守ろう地域の
手で

196

自然豊かな農地を守る 清末環境保全会 (下関市)

役員の方々が
更新した水路
ゲート



当会は下関市中心街から北東へ約10キロに位置する。活動エリアは小月地域と神田川に挟まれ、北側は山野に接する阿内地区を含めた自然豊かな農業地域で、「イチゴの里」を守り、清末黄金のマクワウリ、冬場のレタスの産地づくりに励んでいる。

17年前に地区の約半分の基盤整備に着手したが、水路・農道など施設の老朽化が進み、補修が必要な状況となった。未整備地域の土水路や幅員の

狭い農道も多く、高齢化や後継者不足で年々施設の維持管理などに苦慮する中、2007年に当会を設立した。

農業用施設の長寿命化を図るため、水路の漏水防止などの補修工事や水路ゲートの更新を行い、更に遊休農地を利用したコスモス、菜の花、ソバの植栽に自治会の協力を頂きながら、地域住民と共に取り組んでいる。

今後も活力のある豊かな農村環境の保全に努めていきたい。

(会長、中村宏)
— 金曜日掲載 —

【メモ】会長 中村宏
会員 355人、農家 (344戸)、自治会 (10団体)、土地改良区 設立 2007年4月21日 連絡先 下関市清末東町4の3933の2、中村宏さん、電話 283・2822・8767